

ご自宅のテレビとリモコンで脳のトレーニング 「テレビいきいき脳体操」アプリを J:COM LINK に搭載

川島 隆太教授の

テレビいきいき

脳体操



「J:COM LINK」およびホーム画面

JCOM 株式会社(J:COM、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:石川 雄三)は、映像やエンターテインメントだけでなく、お客さまの生活をサポートする“次世代のテレビ体験”を提案するため、放送通信をシームレスに視聴できる 4K チューナー「J:COM LINK」に「運転技能向上トレーニング・アプリ」を搭載した「テレビいきいき脳体操」アプリを2021年11月25日より搭載いたします。これにより、「J:COM LINK」を設置しているお客さまはご家庭のテレビとリモコンで簡単に、かつテレビの大画面で効果的に、脳のトレーニングができます。昨今、高齢ドライバーによる自動車事故が社会問題化する中、本アプリを継続利用していただくことで「安全運転寿命」を延ばすことが期待できます。本取り組みを、お客さまの健康や生活サポートに資する次世代のテレビ体験の一步として、今後も「J:COM LINK」の拡張性を生かして、サービスを深化させてまいります。

「テレビいきいき脳体操」アプリとは

脳科学研究の第一人者で、認知機能の向上や運転寿命の延命に取り組んできた国立大学法人東北大学加齢医学研究所(所在:仙台市青葉区 所長:川島 隆太教授)の川島 隆太教授の研究を元に、東北大学加齢医学研究所・仙台放送(所在:仙台市青葉区、代表取締役社長:稲木 甲二)が共同で発明・開発した「運転技能向上トレーニング」用のアプリです。これまでの効果として、1日20分・6週間という短期間で自動車運転技能と認知力と活力が向上することを実証しています。(東北大学加齢医学研究所 2019年5月発表研究成果より)

- ・搭載ゲームは6種類(運転技能ゲーム3種類、脳トレゲーム3種類)
- ・特許取得済み(特許 6284171号)

地域密着メディアとして J:COM では、2020年より MaaS の実証実験、2021年よりテレビを用いたオンライン診療サービスに取り組んでおり、人生100年時代においてお客さまが必要とする新サービスの開発を進めております。住みなれた町で、健康にいきいきと暮らす生活を実現するために、今回の「テレビいきいき脳体操」アプリを皮切りに、今後も脳体操をはじめとする多様なコンテンツの展開を加速させていきます。

デジタル時代がもたらす先進的でワクワクするあたらしいサービスが、全世代のどのお客さまにとっても難しくなく、あたりまえのようにご利用いただける未来の実現に向け、J:COM はこれからも安心、快適を支えるライフサービスを創造し、提供してまいります。

※参考資料 J:COM LINK 「テレビいきいき脳体操」アプリ搭載ゲーム

アブナイドーロ



クルクルヒョーシキ



ストップコーサテン



スピードカップ



ギャクジャンケン



モジイロナーニ



JCOM 株式会社について www.jcom.co.jp/

JCOM 株式会社(ブランド名 J:COM、本社:東京都千代田区)は、1995 年に設立された国内最大手のケーブルテレビ事業・番組供給事業統括運営会社です。ケーブルテレビ事業は、札幌、仙台、関東、関西、九州・山口エリアの 11 社 66 局を通じて約 559 万世帯のお客さまにケーブルテレビ、高速インターネット接続、電話、モバイル、電力、ホーム IoT 等のサービスを提供しています。ホームパス世帯(敷設工事が済み、いつでも加入いただける世帯)は約 2,197 万世帯です。番組供給事業においては、14 の専門チャンネルに出資及び運営を行い、ケーブルテレビ、衛星放送、IP マルチキャスト放送等への番組供給を中心としたコンテンツ事業を統括しています。

※世帯数は 2021 年 9 月末現在の数字です。

当社は、2021 年 7 月 1 日に株式会社ジュピターテレコムから JCOM 株式会社に社名を変更いたしました。